

2004年7月6日

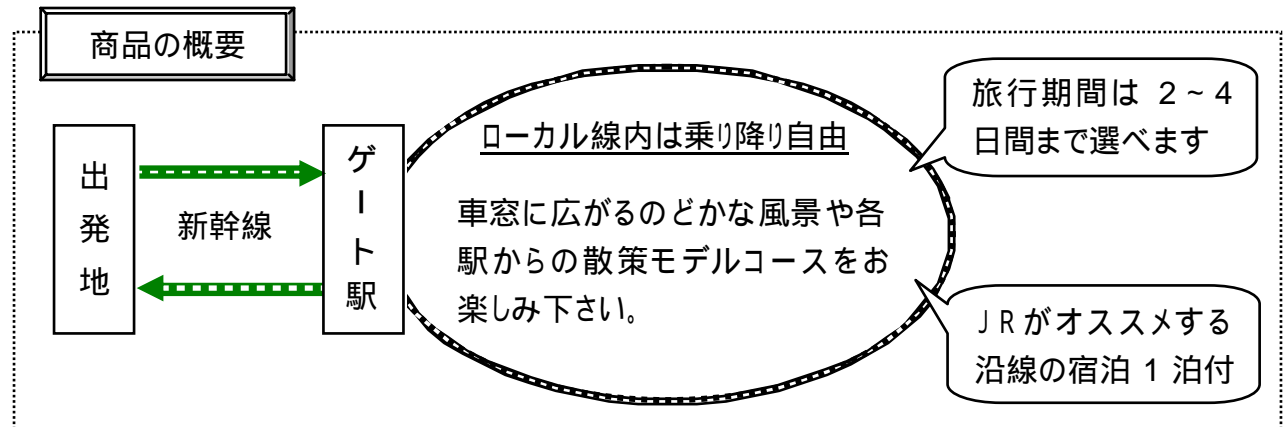
## シリーズ 発売開始！

JR東日本では、ローカル線の持つ郷愁、沿線に広がる日本の原風景を商品化した新しいブランド「ローカル線の旅」シリーズの第一弾を2004年7月に発売開始します。

新幹線からローカル線に乗り継ぐ。車窓に広がるどこか懐かしい風景を眺めながら、気が向いた駅でぶらり途中下車。次の列車が来るまで、のんびり地元の温泉を楽しんだり、地元の食材に舌鼓を打ったり、あるいは地元の人との会話を楽しんだり。そんなローカル線ならではの旅のスタイルを提案していきます。

今回、第一弾として商品化したローカル線は陸羽東線と飯山線の2線区です。

ゆっくりとした時間が流れる列車旅。パンフレットを片手に出かけてみませんか？



発売日 2004年7月26日(月)14:00 (予定)

出発日 2004年7月28日(水)~11月30日(火)  
2名様以上でお申し込みいただけます。

情報満載の「ローカル線の旅」のパンフレットは、首都圏の駅にある「びゅうプラザ」に7月中旬以降ご用意します。気軽にお手にとってご覧ください。

お申し込みは「びゅう予約センター」へ：TEL 03-3843-2001

営業時間 10:00~20:00(平日) 10:00~18:00(土曜・日曜・祝日)

## 別紙

### 陸羽東線について

小牛田(宮城県)～新庄(山形県)の全長94.1km

「温泉(湯)」とつく駅名が6つもあるまさに温泉路線。沿線には泉質の違う源泉がいくつもあり、気が向いた駅で途中下車をして、共同浴場や旅館などで、気軽に泉質めぐりを楽しめる。(川渡温泉駅、鳴子御殿湯駅、鳴子温泉駅、中山平温泉駅、赤倉温泉駅、瀬見温泉駅)

また、鳴子温泉～堺田間には、松尾芭蕉が歩いた古道(出羽街道)や芭蕉が泊まった宿で唯一現存する封人の家などがあり、往時の雰囲気を感じることができる。

### 飯山線について

豊野(長野県)～越後川口(新潟県)の全長96.7km

千曲川に沿って北上する飯山線の沿線には、牧歌的な里山の風景が広がっており、まさに日本の原風景と呼ぶにふさわしい。

唱歌「故郷」や「朧月夜」を作詞した高野辰之の出身地豊田村は、それらの歌の舞台ともなった風景が点在する。また、作家島崎藤村が「雪国の小京都」と呼んだ飯山、昔の湯治場の風情を残す野沢温泉など、沿線には古き良き日本の生活が今も息づいている。

### 「ローカル線の旅」発売記念キャンペーンについて

「ローカル線の旅」発売に合わせてキャンペーンを実施いたします。概要は以下の通りです。詳しくはパンフレットをご覧ください。

「ローカル線の旅」発売記念キャンペーン・無料宿泊券プレゼント！

2004年9月30日までに「ローカル線の旅」商品をご購入いただいた方の中から抽選で、「ローカル線の旅」シリーズのパンフレットで紹介している各旅館の無料宿泊券をプレゼントします(各旅館1組2名様で合計14組28名様)。